



富田 たく



です。

日本共産党杉並区議団控室 電話 3312-2111(2319) FAX 3312-2610
メ-ル info@tomitaku.jp ツイッ- http://twitter.com/tomita_taku
ホ-ムペ-ジ http://www.tomitaku.jp

2012年第1回杉並区議会定例会スタート!

学校統廃合の中止を!!



2012年第1回杉並区議会定例会が2月16日からスタートしました。

私・富田たくは議会3日目の2月20日に一般質問に立ち、高円寺地域の学校統廃合問題と私道整備助成について、区の姿勢を追及いたしました。

高円寺地域の 学校統廃合問題を追及

区教育委員会は2010年に、高円寺地域にある2つの中学校と4つの小学校を2つの小中一貫教育施設に統廃合する案を地域住民へ提示しました。この時、

地域の方々から多くの反対意見が出されていきました。

今年2月に、区教委は学校統廃合について今後の取り組み方針を明らかにしました。その内容は統合対象となっていた高円寺地域の南側は「生徒数を見守る」としつつも、北側の統廃合については地域での検討を進める、というものです。

私は、一般質問で統廃合案が決定事項でないことをあげ、区民の反対意見を尊重して統廃合を撤回することを求めました。また、今回出された方針について、学校関係者の限られた場の検討ではなく、地域住民が参加できる意見交換会をあらためて開催するよう要求しました。

区教委は、統合について一定の理解は得られていると強弁し、学校統廃合の検討を学校関係者に押し付ける姿勢を崩しませんでした。

意見交換会についても開催する予定はないとして、区民意見を広く聞く場を拒む姿勢をあらわにしました。

教育予算削減を目的とした学校統廃合は少人数学級制が進められているなかで教育環境を後退させてしまいます。さらに、地域の学校を無くすことは良好な地域コミュニティの維持に大きな打撃を与えてしまいます。区の姿勢を転換させるためにも「学校を守ろう」の声を大きくすることが求められています。

一般質問・私道助成制度の拡充を！！

私道舗装の更新時期

助成の拡大を！！

2月20日の一般質問では、学校統廃合問題の他に、私道問題を取り上げました。杉並区の私道は区内の道路の30%を占めています。また、私道の舗装が本格的に行なわれ始めてから40年ほど経過し、多くの私道が更新時期をむかえています。

杉並区の私道舗装助成制度は、舗装にかかる費用の全額が区から助成されますが、年間の予算が決まっており助成制度を依頼しても待ち時間が発生しているのが現状です。

一般質問では、私道が区民にとって重要な生活道路であるとともに、災害発生時の大切な避難路であることから私道助成制度の予算拡大を求めました。また、私道助成制度の対象外となっている汚水ますの蓋の修繕費用についても、区の助成制度を活用できるように求めました。

区は私道の重要性は認められたものの、予算の拡大には後ろ向きな姿勢を示し、汚水ますの蓋の修繕についても私有財産であるとして助成制度の適用は行なわないとの答弁を行いました。

杉並区の私道は、区民の生活の基盤です。今後も、私道助成制度が区民のみならず、区に使いやすい精度になるよう、区の姿勢の転換を持ともめていきます。

2.19脱原発杉並デモ 参加者5000人！！

2月19日（日）に脱原発杉並デモに区内外から5000人を超える人々が集まり、原発ゼロをうたえ、蚕糸の森公園から阿佐ヶ谷駅までを練り歩きました。デモは黄色い風船を持ったキッズ隊列を先頭に、サウンドカーやカラオケカーなど、趣向を凝らしたアピールで脱原発を呼びかけていました。

今回のデモは団体・政党・思想信条を問わず「原発を無くしたい」という思いのある人すべてを受け入れて、一般市民や商店などが手作りで取り組んだものです。今後も様々な取り組みが考えられており、脱原発杉並から目が離せません！！



日本共産党発行



日刊●月 3400円
日曜版●月 800円

中小企業・商店街の味方！

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 富田たく 事務所

TEL：3314-5551

FAX：3318-1492

放射線量測定します！

ご自宅の周りや公園など放射線の気になる場所はありませんか？
ご希望がありましたら、
私たちの測定器で測定します。
お気軽にご連絡を！

メ-ル info@tomitaku.jp